

2021年度の変更点&確認事項

◎変更点

1 ルール変更

(1) 靴底規定について (参考)

種目	靴底厚さ	要件・備考
フィールド種目 (三段跳以外)	20mm	靴の前の部分の中心点の靴底の厚さは、踵の中心点の靴底の厚さを超えてはならない。 * 中体連の大会においてはフィールド種目での靴底規定は除外措置となる。(アップシューズで大会参加の生徒を考慮)
三段跳	25mm	
トラック種目 (800m未満)	20mm	
トラック種目 (800m以上)	25mm	
クロスカントリー	25mm	
道路競技	40mm	
マウンテンスとトレイル	制限なし	

* 今年度に関しては、トラック種目のみは適応される。

* フィールド種目については除外措置となる。

(2) アスリートビブスの規格変更への対応 (参考)

- ・横24cm×縦20cm →横24cm×縦16cm
- ・中体連・高体連などで3年間、同一番号のビブスを使用している場合、在校生の卒業 (最長2年間) まで旧規格のものを使用できる。
令和5年度から新規格のものになるように各校で切り換える。

◎確認事項 … 下記の件について、支部内各校への周知をしてください。

1 東京都中学校体育連盟陸上競技専門部の定める、監督・引率等の規定について

	教員	部活動指導員	外部指導者	保護者
監督	○	△	×	×
引率	○	△	□	□
受付	○	○	○	□
抽選	○	○	○	□

※1. 監督は、競技に関する署名 (リレーオーダー用紙等)、抗議などができる。

※2. △は、「部活動指導員確認書にて」承認を受けた者に限る。

※3. □は、所属校に陸上競技部がなく、個人で登録をする場合のみ保護者による引率を認める。但し、以下の要件を満たすこと。

- ・生徒1名に対し、必ず保護者1名が引率すること。
- ・当日同大会へ参加している他校の教員 (支部専門委員を原則とするが、当日不在の場合は支部内で調整のこと) に対し、学校長を通じて代理監督の依頼を行い、「依頼報告書」を専門部長宛てに提出すること。
- ・リレーは個人種目として扱わないため、保護者引率での参加は認めない。リレーに参加できるのは、教員・部活動指導員による引率がされている学校に限る。

(都中体連本部の見解)

※4. 上記手続きの詳細は、東京都中学校体育大会実施要項 (東京都中体連陸上競技専門部HPよりリンク可) を参照。

2. 大会要項関係について

- (1) 区部の地域別大会のプログラム編成会議練馬区立開進四中（氷川台）に変更
(開催通知やアクセスについてはHPにアップ予定)
- (2) 地域担当者（区部東部）の変更
→水戸先生（北区立稲付中学校）に変更（アドレスそのまま）
- (3) 落とし物担当の変更
→地域別大会 区部・・・金町中学校 近藤 敏孝 教諭
(Tel 03-3607-2575)
→総合体育大会・・・・・・金町中学校 近藤 敏孝 教諭
→支部対抗大会・・・・・・清瀬第三中学校 中田 陽士 教諭
(Tel 042-493-6313)
→東京都駅伝大会・・・・・・清瀬第三中学校 中田 陽士 教諭
→ロードレース大会 区部・・金町中学校 近藤 敏孝 教諭
- (3) 通信大会に男女円盤投を新設
1日目男子円盤投（1.5kg）、2日目女子円盤投（1.0kg）
- (4) 腰ナンバー標識
各自作成する。（縦12cm×18cmで黒色）
- (5) 招集場所
現地招集とします。ただし、参加意思確認として招集開始10分前までに競技者係で〇つけを行うこと。
- (6) 蔓延防止等重点措置における対策及び緊急事態宣言が再再発令された場合の対策
その都度HPにアップするなど、対応を検討していく。

3. 競技日程案

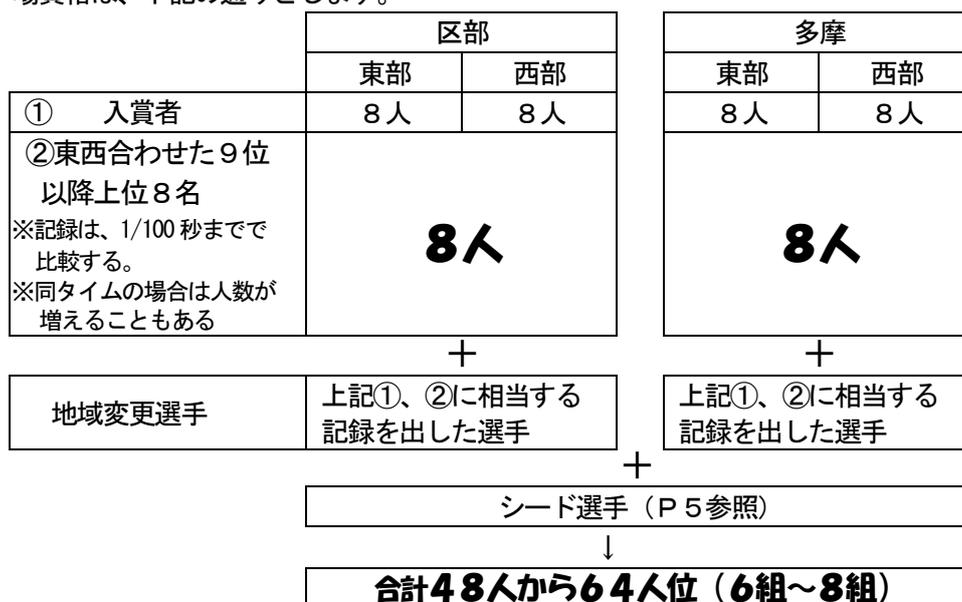
- (1) 地域別大会 2021年度は西部が先になる。
- (2) 総体：ラウンドのある種目を当日中に完結させる。
低学年リレーは、区部多摩ともに入賞チームのみ。ただし、8位相当までは出場権を認める。（最大3組ほどで、タイムレース決勝）
- (3) 通信：ラウンドのある種目を当日中に完結させる。
男女円盤投（男子1日目、女子2日目）を新設
- (4) 支部対抗：ラウンドのある種目を当日中に完結させる。

4. リレー種目のユニフォームについて

- (1) 原則：4名が統一された服装で出走すること
 - ① ユニフォームの他、体育着や部活Tシャツ等でもよい
 - ② ランパン・スパッツが混在する場合は、色調を揃える
- (2) 各大会における配慮事項
 - ① 地域別・・・共通は統一させる、低学年はユニフォーム・体育着の混在を認める
 - ② 総体・・・統一させる
 - ③ 通信・・・統一させる
 - ④ 支部対抗・・・学年別は統一させる、共通の選抜チームは上着を揃えさせる

5. 都大会出場資格

地域別大会から総体・通信への100m・200m・400m、100mH、110mHの出場資格は、下記の通りとします。



6. 低学年リレーの総体・通信における扱いの変更 (波線部が新規)

新型コロナウイルス感染症の対策として、同日のラウンドで行うため、多項目との参加や競技時間や運営に支障をきたすために、予選ラウンドを設けないこととする。参加基準は下記の通りに統一する。

(1) 総体

- ①参加条件 地域別の区部・多摩大会における、東西合わせた上位8位チームと地域変更校の東西合わせて 8位相当 (のチーム (2組～3組以内を想定))
- ②学校対抗の種目には含めず、タイムレース決勝で実施する。

(2) 通信

- ①参加条件 大会要項通りの標準記録 (男子50" 50、女子55" 70) を、突破した。(ただし、地域別大会にエントリーした学校で標準記録に達しなかった場合4月1日(水)～6月27日(日)までに行われる公認記録競技大会で標準記録達していれば、その記録証明書(コピー可)提出することによって出場できる。低学年リレーにおいては、1・2年生の編成が確認できるもの。
- ②タイムレース決勝で実施する。

7. 標準記録種目での東西地区の8位同等での資格付与を廃止する。

例：1年女子走幅跳 (総体標準記録4m10) の場合

	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位
東部	○4m60	○4m52	○4m48	○4m32	○4m28	○4m13	○4m08	○4m03	×4m01
西部	○4m58	○4m49	○4m38	○4m26	○4m24	○4m21	○4m19	○4m11	×4m09

- ・東部7位・8位は標準記録を突破していないが、8位入賞により出場資格あり
- ・西部9位は東部7位・8位よりも記録がよいが、標準記録を突破せず入賞もしていないので出場資格なし
- ・地域変更者は、当該地区の8位入賞記録をマークすれば出場資格を与える

8. スタート時の注意事項

スターティングブロック使用時に、スターターの「On your marks」「Set」の合図で、フットプレートに両足が接していなければならない。また、スタートの構えに着いた時は、速やかに静止すること。